

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

Thompson, Hugh B.

PAT-NO: JP406136932A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 06136932 A
TITLE: SCAFFOLD HEIGHT SETTER
PUBN-DATE: May 17, 1994

INVENTOR-INFORMATION:
NAME
TSURUTA, SHUJI

ASSIGNEE-INFORMATION:
NAME COUNTRY
TSURUTA SHUJI N/A

APPL-NO: JP03301349
APPL-DATE: September 2, 1991

INT-CL (IPC): E04G001/18, E06C001/02 , E06C007/16
US-CL-CURRENT: 182/150

ABSTRACT:

PURPOSE: To freely set scaffold height by mounting and fixing a scaffold height setter fixable to a desired position by expansion and contraction in an optional position of a conventional trap.

CONSTITUTION: A scaffold height setter 1 attachable/removable and fixable in a desired position by expansion and contraction is mounted in an optional position of a conventional trap, and fixed by a proper means such as screw to properly set the position of a stage. A gungboard 2 is laid between two thus-formed traps to ensure the height as a proper scaffold. As necessary, the setter is formed in an integrated form with the trap or a ladder so as to be movable and fixable. Two scaffold height setters 1 are combined, whereby the traps can be freely used in any required position.

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-136932

(43)公開日 平成6年(1994)5月17日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
E 0 4 G 1/18		7228-2E		
E 0 6 C 1/02				
7/16				

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 3 頁)

(21)出願番号 特願平3-301349

(22)出願日 平成3年(1991)9月2日

(71)出願人 591096989

鶴田 修司

福岡県福岡市早良区重留1丁目21-19

(72)発明者 鶴田 修司

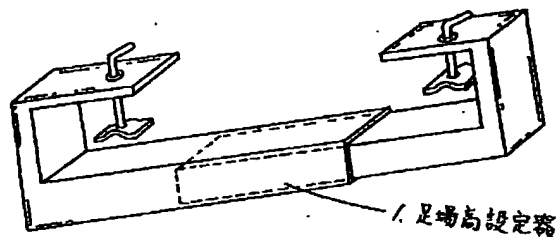
福岡市早良区重留1丁目21番地19号

(54)【発明の名称】 足場高設定器

(57)【要約】 (修正有)

【目的】 足場高設定器を使用する事によって、任意の位置に、足場高を設定する事ができるようにする。

【構成】 脚立に伸縮、脱着、固定出来る様にした足場高設定1を取り付ける。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】従来の脚立に足場高設定器を使用する事によって、任意の位置に足場高を設定出来る様にした事を特徴としたものである。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、従来の脚立に足場高設定器を使用する事によって、任意の位置に足場高を設定出来る様にした事に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来の技術では、脚立等で足場を作り天井等作業する場合、天井高によっては、従来の脚立の既成の固定された段板の位置で道板を渡し、足場を作ると高すぎたり、低すぎたりして作業が困難であった。また、補助的に位置を設定出来る器具が無かった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】この発明は足場高設定器を使用する事によって任意の位置に足場高を設定する事を目的とする。

【0004】

【課題を解決するための手段】この発明は、従来の脚立に伸縮、脱着、固定出来る様にした足場高設定器1を取り付ける事とした。

【0005】

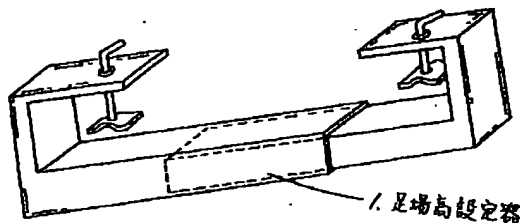
【作用】上記の手段を用いて、従来の脚立の任意の位置に固定する事によって、足場高を自由に設定出来る事が出来る。

【0006】

【実施例】以下、図面に示す実施例にもとづき、さらに詳細に説明する。

【0007】図2の様に図1の様な伸縮固定出来る足場高設定器1を従来の脚立の任意の位置に固定し段位置を設定し、道板2を渡す事によって、適正な足場高を作る事とする。

【図1】



2

【0008】ハシゴで足場を作る場合にも使用する事が出来る。

【0009】脚立やハシゴ本体と一体型として、移動固定出来る様にしても良い。

【0010】図3の様にハシゴに道板2を挿入出来る様に足場高設定器1を固定し、道板2を挿入し、道板2の人が乗る方向へハシゴ上部を傾斜させる事により2本足の脚立として使用出来る。

【0011】上記の使用方法において足場高設定器1を2個組み合わせる事によって自由な位置で使用する事が出来る。

【0012】材質は、アルミニウム合金、鉄、ステンレス等の金属や、プラスチック、木、その他を使用しても良い。

【0013】

【考案の効果】この発明により、従来の脚立の既成の固定された段板の位置で道板を渡し、足場を作った場合、天井の高さによっては足場の高さが適当でなく、作業が困難であった。この足場高設定器を使用する事によ

て、段板の位置が自由に選べ、適正な高さに足場を設定出来、作業の能率と安全性が向上する。実施例図3の様にハシゴに道板を挟み込むように足場高設定器を設定する事により2本足の脚立として使用出来、従来4本足の脚立で足場を作るのが困難であった階段等に簡単、確実に足場を作る事が出来る様になる。

【図面の簡単な説明】

【図1】足場高設定器斜視図である。

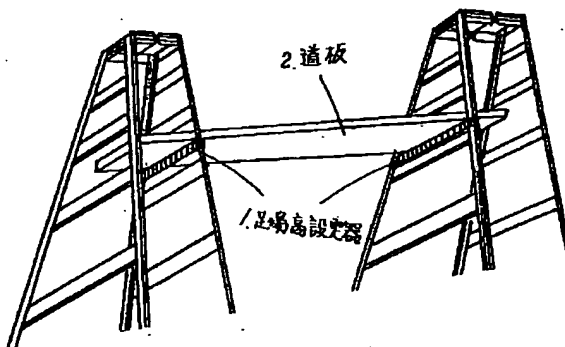
【図2】この発明の実施例斜視図である。

【図3】この発明の一部実施例斜視図である。

【符号の説明】

1. 足場高設定器
2. 道板
3. 階段

【図2】



(3)

特開平6-136932

【図3】

